

日社福士 2009-78

2009年5月19日

社団法人日本社会福祉士養成校協会

会長 白澤 政和 様

社団法人日本社会福祉士協会
会長 山村 隆志



社会福祉士養成校による社会福祉士実習指導者講習会の開催自粛について
(お願い)

拝 啓 新緑の候 益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より本会活動につきましてご理解ご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

今年度から地方厚生局への届出により法人であれば「社会福祉士実習指導者講習会」の実施団体となれることから、一部社会福祉士養成校において「社会福祉士実習指導者講習会」の開催が計画されていると聞き及んでおります。

本会では、社会福祉士の後継者養成という職能団体の責務において、実習指導者の指導力の向上及び実習指導の標準化を図る観点から、また実習指導者が不足という状況とならないよう、2008年度より厚生労働省の委託を受けて3年間で9,000名の実習指導者を養成するべく、全国で「社会福祉士実習指導者講習会」を開催しております。今年度も全国23会場、総定員3,350名で「社会福祉士実習指導者」を開催する準備を進めているところです。

つきましては、実習受入施設の実習指導者の養成については本会が主体的に開催させていただきたく、社会福祉士養成校による「社会福祉士実習指導者講習会」の開催自粛についてご配慮いただけますようお願い申し上げます。

また実習指導は実習指導者と実習担当教員の連携が重要なことから、今後、貴協会と本会との連携をさらに進めたいことを申し添えます。

敬 具